



## 2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ナガオカ  
 コード番号 6239 URL http://www.nagaokajapan.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梅津 泰久  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 楯本 智也 TEL 06(6261)6600  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年6月期第2四半期の連結業績（2020年7月1日～2020年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	2,897	△15.7	453	△33.1	491	△26.5	324	△35.3
2020年6月期第2四半期	3,436	65.0	677	201.8	668	237.4	501	213.7

(注) 包括利益 2021年6月期第2四半期 456百万円 (△2.5%) 2020年6月期第2四半期 468百万円 (230.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	46.54	—
2020年6月期第2四半期	72.35	—

(注) 当社は、2020年2月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	6,070	3,509	57.8
2020年6月期	6,345	3,031	47.8

(参考) 自己資本 2021年6月期第2四半期 3,509百万円 2020年6月期 3,031百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年6月期	—	0.00	—	—	—
2021年6月期（予想）	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	△9.9	700	△35.0	700	△33.0	500	△28.9	72.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：有
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期2Q	7,078,400株	2020年6月期	7,078,400株
② 期末自己株式数	2021年6月期2Q	29,160株	2020年6月期	149,160株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期2Q	6,969,675株	2020年6月期2Q	6,934,250株

(注) 当社は、2020年2月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、2020年6月期2Qの「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、経済活動の再開による持ち直しが期待されましたが、感染が再拡大したことにより、厳しい状況が継続しております。海外においても、経済活動の再開、感染の再拡大と経済活動の再抑制が繰り返されるなど、依然として先行き不透明な状況となっております。

当社グループを取り巻く事業環境については、新型コロナウイルス感染症の影響による企業の設備投資意欲の減退や経済活動の制約の影響により厳しい状況となっております。

このような状況の下、水関連事業では、国内を中心とした案件の掘り起こしや具現化に注力しております。また、工場稼働準備を進めていたNAGAOKA VIETNAM CO., LTD. では製造設備の試運転が完了し、本稼働に向けた体制を整えるべく、製造技術の習得・向上と営業活動の本格化を進めております。エネルギー関連事業では、新規プラント設備への投資が回復してきている中国において受注獲得に向けた営業活動を積極的に行っております。また、従来では受注に消極的であった製品群についても原価低減の検討を進め、受注獲得を目指しております。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は2,897,798千円(前年同期比15.7%減)、営業利益は453,142千円(前年同期比33.1%減)、経常利益は491,490千円(前年同期比26.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は324,391千円(前年同期比35.3%減)となりました。

セグメント別の状況は、以下のとおりです。

## ① 水関連事業

水関連事業では、取水設備向けの販売は、新型コロナウイルス感染症の影響は軽微であり、堅調に推移しております。一方、ケミレスを中心とする水処理装置については、国内では営業面で新型コロナウイルス感染症の影響を受けているものの、具体的な案件が出てきており、具現化に注力しております。海外においては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、現地に赴いて営業活動ができない状況が続いています。

また、工場稼働準備を進めていたNAGAOKA VIETNAM CO., LTD. では製造設備の試運転が完了し、本稼働に向けた体制を整えるべく、製造技術の習得・向上と営業活動の本格化を進め、東南アジアにおいて取水から水処理までの需要を取り込む所存です。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、海外向けの水処理装置の販売が落ち込みましたが、国内向け取水設備の販売が堅調であったことから、売上高426,721千円(前年同期比9.0%増)、セグメント利益21,537千円(前年同期はセグメント損失64,038千円)となりました。

## ② エネルギー関連事業

エネルギー関連事業では、新型コロナウイルス感染症による世界経済の停滞長期化懸念等から新規の石油精製・石油化学プラント建設に向けた動きが鈍い状況が続いております。特に、欧米をはじめ新型コロナウイルス感染症が再拡大している地域では設備投資意欲が減退しており、回復の兆しが見えておりません。一方、中国では、経済の回復とともに設備投資意欲も回復してきており、同国における新規プラント建設需要を中心に受注獲得を目指し、積極的に営業活動を行っております。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、前期以前に受注済みの大型案件の製造が進捗したことにより売上を下支えしておりますが、新規案件の受注が低調であったことから、売上高2,471,077千円(前年同期比18.9%減)、セグメント利益682,881千円(前年同期比27.3%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は6,070,075千円となり、前連結会計年度末に比べ275,324千円減少しました。これは主に投資その他の資産のその他が204,286千円増加した一方で、受取手形及び売掛金が470,198千円、現金及び預金が118,611千円それぞれ減少したことによるものです。

負債合計は2,560,953千円となり、前連結会計年度末に比べ752,467千円減少しました。これは主に、長期借入金200,000千円増加した一方で、その他流動負債が491,219千円、短期借入金が400,546千円それぞれ減少したことによるものです。

純資産合計は3,509,121千円となり、前連結会計年度末に比べ477,143千円増加しました。これは主に、配当金の支払69,292千円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益324,391千円の計上により利益剰余金が255,098千円増加したこと、自己株式が82,680千円減少(純資産は増加)したこと、繰延ヘッジ損益が70,686千円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は859,771千円となり、前連結会計年度末に比べ118,612千円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの変動要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は469,669千円(前年同四半期は377,478千円の獲得)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益494,860千円及び売上債権の減少額530,556千円の増加要因に対し、法人税等の支払額303,133千円及び前受金の減少額183,760千円の減少要因によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は291,331千円(前年同四半期は138,982千円の使用)となりました。これは主に、貸付けによる支出200,000千円及び有形固定資産の取得による支出62,692千円の減少要因によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は304,488千円(前年同四半期は144,041千円の使用)となりました。これは主に、長期借入れによる収入200,000千円の増加要因に対し、短期借入金の純減額431,524千円及び配当金の支払額69,106千円の減少要因によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は、2020年8月7日の「2020年6月期 決算短信」で公表しました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症等の影響によって、業績予想に修正の必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,069,612	951,000
受取手形及び売掛金	2,697,707	2,227,509
商品及び製品	5,915	6,684
仕掛品	165,040	261,256
原材料及び貯蔵品	560,428	494,105
その他	296,830	370,405
貸倒引当金	△6,808	△5,261
流動資産合計	4,788,726	4,305,700
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	635,222	641,513
機械装置及び運搬具(純額)	238,457	248,581
リース資産(純額)	70,188	64,668
建設仮勘定	18,303	2,656
その他(純額)	74,448	83,611
有形固定資産合計	1,036,621	1,041,030
無形固定資産	300,567	328,945
投資その他の資産		
繰延税金資産	66,055	36,683
その他	153,428	357,715
投資その他の資産合計	219,484	394,399
固定資産合計	1,556,672	1,764,375
資産合計	6,345,399	6,070,075

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	412,121	410,160
短期借入金	1,329,308	928,762
未払法人税等	226,310	92,983
役員賞与引当金	—	73,300
その他	891,205	399,985
流動負債合計	2,858,946	1,905,192
固定負債		
長期借入金	100,000	300,000
違約金負担損失引当金	204,937	213,819
退職給付に係る負債	76,198	76,064
資産除去債務	1,826	1,827
その他	71,512	64,050
固定負債合計	454,474	655,761
負債合計	3,313,421	2,560,953
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,253,241	1,253,241
資本剰余金	777,755	785,195
利益剰余金	1,152,176	1,407,275
自己株式	△102,755	△20,075
株主資本合計	3,080,417	3,425,636
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△64,857	5,829
為替換算調整勘定	16,418	77,656
その他の包括利益累計額合計	△48,439	83,485
純資産合計	3,031,978	3,509,121
負債純資産合計	6,345,399	6,070,075

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高	3,436,804	2,897,798
売上原価	2,207,027	1,856,883
売上総利益	1,229,777	1,040,914
販売費及び一般管理費	552,108	587,772
営業利益	677,669	453,142
営業外収益		
受取利息	6,824	3,490
為替差益	—	17,900
スクラップ売却益	14,471	14,388
補助金収入	7,485	7,587
その他	3,443	11,788
営業外収益合計	32,224	55,155
営業外費用		
支払利息	17,316	14,737
為替差損	22,440	—
支払手数料	212	2,000
その他	1,025	70
営業外費用合計	40,994	16,807
経常利益	668,899	491,490
特別利益		
固定資産売却益	—	3,453
特別利益合計	—	3,453
特別損失		
固定資産除却損	234	83
特別損失合計	234	83
税金等調整前四半期純利益	668,665	494,860
法人税等	166,964	145,484
法人税等調整額	—	24,984
法人税等合計	166,964	170,469
四半期純利益	501,701	324,391
親会社株主に帰属する四半期純利益	501,701	324,391



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	501,701	324,391
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△45,804	70,686
為替換算調整勘定	12,294	61,237
その他の包括利益合計	△33,509	131,924
四半期包括利益	468,191	456,316
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	468,191	456,316

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	668,665	494,860
減価償却費	70,138	75,951
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,111	△1,546
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	26,700	△85,700
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,068	△134
受取利息及び受取配当金	△6,824	△3,490
支払利息	17,316	14,737
支払手数料	212	2,000
固定資産除却損	234	83
固定資産売却損益(△は益)	—	△3,453
為替差損益(△は益)	1,225	303
売上債権の増減額(△は増加)	△639,099	530,556
たな卸資産の増減額(△は増加)	△78,805	△17,830
仕入債務の増減額(△は減少)	172,218	△6,181
未払費用の増減額(△は減少)	△49,126	△110,832
前受金の増減額(△は減少)	306,852	△183,760
その他	7,680	78,391
小計	502,567	783,955
利息及び配当金の受取額	6,824	3,490
利息の支払額	△26,705	△14,642
法人税等の支払額	△105,207	△303,133
営業活動によるキャッシュ・フロー	377,478	469,669
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△126,933	△62,692
有形固定資産の売却による収入	—	28,580
無形固定資産の取得による支出	△5,483	△52,240
差入保証金の差入による支出	△1,719	△11,018
差入保証金の回収による収入	195	6,325
貸付けによる支出	—	△200,000
その他	△5,040	△285
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138,982	△291,331
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△64,329	△431,524
長期借入れによる収入	—	200,000
リース債務の返済による支出	△1,910	△1,857
配当金の支払額	—	△69,106
自己株式の取得による支出	△77,802	—
その他	—	△2,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△144,041	△304,488
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,831	7,537
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	98,286	△118,612
現金及び現金同等物の期首残高	1,058,555	978,383
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,156,841	859,771

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(税金費用の計算方法の変更)

税金費用の計算は、従来、見積実効税率により税金費用を算定していましたが、第1四半期連結会計期間より、税金費用をより適切に四半期連結財務諸表に反映するため、原則的な方法に変更することといたしました。

なお、当該会計方針の変更による前第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であるため、遡及適用は行っていません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年7月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	エネルギー関連	水関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,045,328	391,476	3,436,804	—	3,436,804
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,045,328	391,476	3,436,804	—	3,436,804
セグメント利益又は損失(△)	938,898	△64,038	874,859	△197,190	677,669

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△197,190千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に、各報告セグメントに帰属しない役員及び管理部門に係る人件費、経費等の一般管理費です。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年7月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	エネルギー関連	水関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,471,077	426,721	2,897,798	—	2,897,798
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,471,077	426,721	2,897,798	—	2,897,798
セグメント利益	682,881	21,537	704,419	△251,277	453,142

(注) 1. セグメント利益の調整額△251,277千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に、各報告セグメントに帰属しない役員及び管理部門に係る人件費、経費等の一般管理費です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。